

六報 はりま

11月号

2024(令和6)年 NO.701



3	×3	で
ち	ょ	う
ど	い	い

はりまタウンプロモーション委員会
ロゴマーク

播磨町の自然 狐狸ヶ池のオニバス 撮影：9月12日

産業環境課環境係 ☎ 079-435-2721

突然大発生したり、何年も発芽しなかったりする謎の多い水生植物のオニバスが、狐狸ヶ池に生息しています。全国的に絶滅が危惧されていますが、東播磨地域ではいくつものため池で見ることができます。

春に芽を出し、夏に大きな葉を広げ、晩秋には枯れて冬に姿を消す1年草です。葉の直径が1mを超えることもあり、葉の表・裏や茎に鋭い棘があることから鬼蓮（オニバス）と呼ばれています。地域差がありますが狐狸ヶ池のオニバスは開花するものは少なく、閉鎖花のまま花の根元が膨らみ、種が育ちます。



いいとこいっぱい！ 笑顔いっぱい！ みんなでつくる ふるさと はりま